

持参薬についてのお願い

立教英國学院 Surgery

日頃より、本校の教育にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

お子さまの既往・現病歴、ご体調の特徴などにあわせて、必要なお薬をご持参いただきますが、これらの持参薬について、以下の通り、お知らせ・お願いをいたします。

英国では、学校（等）が薬を管理・投与する上で、処方薬・市販薬を問わず、その薬の名前、使用期限が明記されていることが求められます。しかしながら、日本では、処方薬が入れられる薬袋へ記載しなければならないとされている項目に、「薬の使用期限」は含まれていません。今までは、日本の処方薬には使用期限が記載されないことが多い旨、監査の際に説明することで理解を得ることができましたが、監査が年々厳しくなっており、今後は、使用期限の明記がない薬に関しては、基本的に、管理・管理・お渡しすることができなくなります。

そこで、今後、薬のご持参にあたっては、寮で自己管理をされるケースも含めて、以下のことを徹底していただきますように、お願いいたします。

<市販薬>

- ご持参前に、当該学期中に薬の使用期限が切れることをご確認ください。
- 薬は全て、外装・外箱ごと、ご持参ください。ただし、かさばると思いますので、外箱から出し、外箱はつぶして一緒にお持ちいただく、というスタイルでも構いません。（薬そのものに使用期限の記載がある製品についても、外箱も含めてご持参ください）



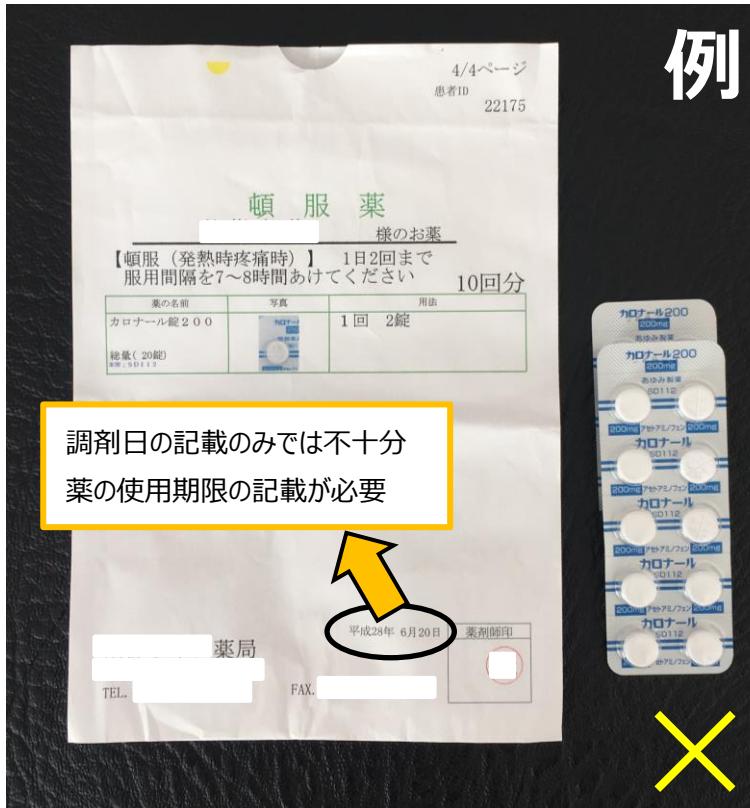
<処方薬>

- 薬局で処方箋を薬へ引き換える際に、英国へ持参し内服するため、薬袋等に、薬の使用期限を明記してほしい旨、薬剤師へお伝えください。

※調剤年月日は、薬の使用期限ではありません。

※リクエストをすれば、薬の使用期限を明記してもらうことも可能であることは、日本薬剤師協会に確認済みです。

- 薬は全て、薬袋に入れた状態で、ご持参ください。



日本の薬剤師法で定められている 薬袋への記載事項

- ・患者氏名
- ・用法、用量
- ・調剤年月日
- ・調剤した薬剤師の氏名
- ・調剤した薬局の名称及び所在

ここに、薬の使用期限は含まれていませんが、英国では必須のため、追記を依頼してください。

薬剤師の手書きで構いません。

ご不明な点は、保健室にお問い合わせください

TEL +44-(0)1403-822107

E-mail surgery@rikkyo.uk

薬のみの持参（薬袋なし）は不可

